

平成23年度和歌山市中学校体育連盟テニスの部秋季大会

【実施要項】

1. 日程と会場

種目 月日	男子		女子		会場コート
	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	
9月24日 (土)	予選 8:30	本戦 8:30	予選 8:30	本戦 8:30	土入 (市民テニスコート)
9月25日 (日)	本戦 8:40	本戦 8:40	本戦 8:40	本戦 8:40	

* 表中の時刻は集合時間を示す。表示時刻の10分前までに集合のこと。

* 雨天時でも集合すること。(時間厳守)

2. 競技規定

(1) トーナメント方式による。

(2) ①予選は、4ゲーム先取で行う。(ノアドバンテージスコアリング方式)

②本戦は、1セットマッチ(6ゲームオール後タイブレーク)で行う。

③すべてのゲームには、ノアドバンテージスコアリング方式を採用する。

*ただし、天候や進行の状況で変更する場合あり。

(3) 監督は、引率教員であること。

(4) 服装は 中学生らしい華美でないテニスウェアに限り、ウェアは襟付き(ハイカラーや女子のワンピースはOK)、ショートパンツは膝上のもにすること。その他、2011年度の全中および近畿大会の服装規定に準じる。とくにロゴ規定に注意すること。(学校名や個人名の入ったウェアは着用できません。ただし、学校規定の体操服は許可します。)また、ラケットのステンシルマークは禁止する。

(5) 試合前のウォーミングアップはサービス4本までを認める。

(6) 勝者は試合終了後すぐスコアを本部に届けること。(ボールは敗者が持ち帰ること)

(7) 使用球は、ダンロップフォートイエローとする。

(8) **審判は敗者審判を原則とする。**審判の方法は、**S.C.U.(ソロチェア)**方式で行う。

従って、ボールのアウト・フォルトのジャッジは選手が行い、審判はゲームスコアのカウント・コールのみ行う。

ただし、選手のジャッジが明らかに誤っている場合は、オーバーコール(正す)ことができる。進行によっては、

セルフジャッジを用いる場合もある。団体戦の審判は、**対戦校の相互審判**とし、**S.C.U.方式**を用いる。

(9) ボールパーソンは、1面につき1名つけてよい。ただし、応援やコーチングをしてはならない。

(10) 試合進行は、ボードに掲示された**オーダーオブプレイ**にしたがって進める。

選手はよく確認し、指定されたコート近くで待機し、すぐに入れるようにすること。

遅刻へのペナルティとして、前の試合が終わってから10分経過した場合、遅刻した選手の扱いを次のように規定する。

- 一方が10分を超える⇒トスの敗者で、試合開始のスコアは0-1
- 双方が10分を超える⇒トスを行うが、試合開始のスコアは1-1
- 一方が15分を超える⇒NSとなり、プレイできない(失格)
- 双方が15分を超える⇒2人ともNSとなり、プレイできない(失格)

また、プレイ中の遅延行為にも警告の上失格にする場合がある。

(11) その他、23年度のJTAルールに従う。

3. 諸注意

- (1) シングルス用・ダブルス用のボール(ダンロップフォートイエロー)をそれぞれに出場する選手が1缶(2個入 ニューボール)持参し(ダブルスは1ペアで1缶)、試合初日の受付時に、引率教員が学校ごとにまとめて提出してください。なお、当日の出席の届出も、引率教員がまとめて行ってください。
- (2) 試合中のコーチングは禁止されている。応援は拍手のみとする。
- (3) 選手は審判の仕方を熟知し、大きな声を出してできるように。
- (4) 選手は水分補給などを行い、体調管理には十分気をつけること。熱中症には十分気をつける。
- (5) 会場での駐車は指定の場所を厳守すること。会場内は美化にこころがけ、ごみは各自、各学校で必ず持ち帰るようにしてください。あとで大変困ります。
- (6) 会場でのボールを使っての練習は、事故防止のため禁止します。

4. 備考

- (1) 警報発令時は、午前6時現在で、和歌山県全域・各市町村地域に「暴風」「大雨」「洪水」の警報が発令された場合、その日の競技を原則順延とする。ただし、警報解除の時刻によっては、競技時間を変更し実施することもある。各学校の顧問はその後の大会日程について協議しますので、警報発令時においても、時間通りに競技場に集合するようにしてください。

和歌山県テニス専門委員長 神崎 敦史

連絡先…貴志中学校 073-452-8132 緊急連絡先 090-2194-8465

和歌山中体連テニス部